

大光寺霊廟



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	だいこうじれいびょう
所在地	岡山市北区足守
指定年月日	昭和52年04月08
解説	大光寺は、足守藩主木下家の菩提寺で臨濟宗寺院である。霊廟の建築年代は不明であるが、廟内に吊された金銅製灯籠に元禄12年(1699)の銘がある。平面は、桁行三間、梁間二間、屋根は入母屋造、棧瓦葺、正面に切妻造の向拝が付く。内部は、前半を外陣、後半を内陣とし、霊牌壇を設置している。外観は、正面三間と東側面一間に腰付障子を入れ、他は漆喰壁の簡素な仕上げとなっている。
アクセス方法	中鉄バス「足守郵便局前」バス停から徒歩約5分
公開状況	外観のみ
設備	
備考	